

報告番号	甲 乙 第 号	氏 名	直井 崇
<p>主 論 文 題 名 :</p> <p>児童が使用する水彩パレットのリ・デザイン</p>			
<p>(内容の要旨)</p> <p>Re:Pale は図画工作科にて児童が使用するパレットである。このRe:Pale は児童が図画工作科にて使用している現在主流のパレットをリ・デザインしたパレットである。</p> <p>本研究で開発した Re:Pale は、児童に絵を楽しむ心を教えるパレットである。本研究では、児童が絵を描くことを楽しむことの阻害要因としてパレットの使いづらさに着目し、既存のパレットの問題点を洗い出し、その結果を踏まえて、児童にとっていろいろな使い方を見付けることができ、より使いやすいパレットになるよう、Re:Pale を設計し、制作を行った。</p> <p>図画工作科での水彩絵の具による制作を観察したところ、パレットを上手く使うことができない児童が確認された。そこで何故パレットを上手く使うことができないのかを調査するため、児童がパレットを使う様子に着目をして調査を行った。調査を行ったところ、パレットの形状に児童が使用する上での問題点が確認された。そこで既存のパレットの問題点を解決すべく、児童にとって適切なパレットの部屋の数や大きさを調査した。調査したデータを踏まえてプロトタイプ制作を繰り返し行うことによって、既存のパレットの問題点を解決した Re:Pale が完成した。</p> <p>検証のため Re:Pale を図画工作科の授業で児童が使ったところ、Re:Pale は児童に絵を楽しむ心を教えるパレットであることが検証された。</p> <p>尚、Re:Pale の名前の由来は、歴史的にみて大きな形状変化がみられない児童用水彩パレットをリ・デザインしたため、「redesign」された「palette」のそれぞれの頭文字をとった。そして、このパレットを使用した児童に絵の楽しさを送りたい(児童への返信)という願いを込めて、手紙やメールなどでの返信表記として用いられる「Re:」を掛け合わせて「Re:Pale」と名付けた。</p>			